

園長だより



みどりっこ



幼保連携型認定こども園

No.5

宮崎学園短期大学附属みどり幼稚園 園長 久島 孝昭

R1.5.17

大型連休が終わって1週間。13日(月)は、思ったよりも静かな朝でした。保育園部の子どもたちもずいぶん落ち着いて、笑顔が多く見られました。幼稚園部の子どもたちも、朝から、元気に園庭で遊び、私と一緒にプランターの花に水やりをしてくれる子どもも多く見られました。

○ 保護者の会総会、出席ありがとうございました。

11日(土)は午前9時半から2階ホールで保護者の会総会が開催されました。多くの皆さんに参加いただき、小田原会長のあいさつで始まりました。私からは、本年度の園経営方針をお話し、昨年度2月に実施しました園運営に関するアンケート(学校評価)結果の報告と本年度重点的に取り組む事項について説明させていただきました。その後、議事に入り、昨年度の保護者の会並びに後援会の決算報告と監査報告、次いで平成31年度の保護者の会並びに後援会の予算審議が行われました。どちらも参加者の了承をいただきました。その後「保護者の会規約」と「後援会会則」の変更について提案があり、こちらも了承されました。主な変更点は、どちらも役員の副会長を4名から2名にする、というものでした。

議事終了後に、新役員の紹介があり、新会長の山田明宏さんからあいさつと新役員紹介がありました。今年1年、よろしくお願いします。

その後、保護者の会のバレーボール部、ハンディクラフト部、図書部(読み聞かせの会)から活動説明と会員募集がありました。詳細につきましては配付資料をご覧ください。

○ 教育講演会、ためになりましたね。

11日の保護者の会総会后、引き続き、教育講演会を開催しました。せっかく保護者の皆さんがお集まりいただくので、少しでも子育てに役立つ情報を提供したいと考え、実施しました。

講師は本紙№2でご紹介しました林和豊先生でした。資料や先生のこれまで関わられた事例やご自身の子育て体験を紹介いただきながら、楽しく、時にはシビアに、子育てについての示唆を多く与えてくださいました。これからの皆さんの子育てに役立てていただけたら幸いです。私も、園長の立場として、子どもたちや保護者の皆さんとの関わり方についていろいろと学ぶことができましたので、これからの園経営に活かしていきたいと思えます。

なお、講演の中で資料1ページ⑧の関連で、福井大学の先生のことに触れられましたが、お名前をお聞きしましたので、お知らせします。

福井大学 子どものこころの八田区研究センターの友田明美教授です。研究テーマの1つとして「児童虐待と脳の発達」に取り組んでおられるそうです。インターネットでも検索すると出てきますので、見てみられてはいかがでしょうか。



○ 楽しいコンサートを開催しました。

13日(月)の午前中、本年度初の「楽しいコンサート」を2階ホールで開催しました。音楽教室でピアノのレッスンをしてくださっている甲斐磨有美先生とお友達の馬籠奈津子先生のお二人に来ていただきました。甲斐



先生のピアノ伴奏に併せて馬籠先生が「野中の薔薇」や童謡や隣のトトロなどを表情豊かに歌ってくださいました。子どもたちは真剣に静かに聴くことができ、知っている曲は元気な声と一緒に歌っていました。子どもたちにとって、文字通り「楽しいコンサート」となりました。

○ 5月の誕生会をしました。

14日(火)の午前中に5月生まれの子どもの誕生会をしました。保育園部は1人、幼稚園部は10人でした。保育園部では、誕生児の紹介とプレゼント、私の話の後、職員によるペープサート「すてきな誕生会」がありました。幼稚園部も、誕生児紹介とプレゼント、私の話の後、年齢ごとにゲームをして楽しみました。私は、丸いプランターに植えたイチゴを見せて、小さくてもしっかりと実が付いていることを知らせ、植物を大切にすることについて話しました。幼稚園部では、それに加えて、子どもたちも元気で毎日を送って、大きくなりましょう、と話しました。保護者の皆さんにも来園いただき、ありがとうございました。



○ 地震への備え、避難訓練

15日(水)の午前中、保育中の地震を想定した避難訓練を行いました。先週、宮崎地方でも震度5弱の地震がありましたので、子どもたちも真剣に訓練に取り組みました。地震を知らせる非常ベルを鳴らし、地震が発生したことを知らせる放送を流すと、子どもたちは、一斉に部屋の中央に集まったり、机の下に潜ったりして体をダンゴムシのように小さくして頭を守る姿勢をとりました。その後、園庭に避難しましたが、静かに行動することができました。日頃から、このような訓練を通して、いざという時に備えたいと思います。



○ 交通事故

今月8日(水)の午前10時過ぎに滋賀県大津市の交差点で信号待ちをしていた2～3歳の保育園児の集団に乗用車が突っ込み、園児2名が亡くなるという事故が発生しました。この事故を受け、本園でも、職員に対して園外保育(散歩など歩きでの移動)をする際の留意点を配付し、日頃の園外保育の在り方を再確認しました。子どもたちが安心して安全に園生活を送ることができるよう、十分気を付けていきます。

○ 子どもたちは「英語で遊ぼう」を楽しんでいます。

本園では、園ならではの教育活動として、毎週木曜日、宮崎学園高校の英語講師(ALT)オリバー・ウェインライト先生(イギリス出身)に来ていただいて「英語で遊ぼう」を実施しています。

年中・年長の子どもたちはオリバー先生の英語での問いかけに、ずいぶん正確に答えることができるようになってきました。聞き取る力が付いてきたようです。年少の子どもたちも初めての経験ですが、音楽に合わせて体を動かしたり、カードを見たりしながら、楽しんでいます。



※ 保育園部前駐車場(E駐車場)の利用について

保育園部前駐車場は朝夕は保育園部の園児送迎専用です。子どもを抱っこしたり、布団など持ち物が多かったりするため、このようにさせていただいています。混雑しない10:00～15:00は幼稚園部の保護者の皆さんも利用いただけます。子どもさんの体調不良等でお迎えに来られる時はご利用ください。